

1 ルーブリックが機能する場面

- (1) 生徒が学習に主体的に取り組み、見通しをもたせるために活用する。
- (2) 生徒が学習活動を振り返って身に付いた力を自己・相互評価する。
- (3) AKB Future Project の取組の成果と課題を考察する際の評価規準とする。
- (4) 各教科等で AKB Future Project で身に付ける3つの力*の育成に向けた学習活動の評価規準例として活用する。

2 到達レベルの定義

- S：Super（A以上の状況が見られるレベル）
- A：十分満足（発展期で目指すレベル）
- B：概ね満足（充実期で目指すレベル）
- C：要 努 力（基礎期で目指すレベル）

AKB Future Project で身に付ける3つの力
●国際的な対話力 ～ 外国人と積極的に意見交換をし、対話ができる力
●課題解決力 ～ 課題研究や授業における探究活動をととして、課題を発見し、解決する力
●情報発信力 ～ 世界の中での日本の立場や役割を理解し、日本の魅力を再発見し、情報発信する力

3 AKB ルーブリック（＝キー・ルーブリック）

課題研究や授業における探究活動を通して、課題を発見し、解決する力						
課題解決力	視点		S	A	B	C
	探究心	関心・意欲	課題に高い関心をもち、問題発見・解決に積極的に取り組む意欲がある。	課題に関心をもち、問題発見・解決に関心をもって取り組む意欲がある。	課題に関心をもち、解決に向けて取り組む意欲がある。	自分が興味・関心をもてることについて、取り組む意欲がある。
		論理的思考	事実や関係を構造的に把握し、多様な情報を整理・分析し、事実間の関係を比較したり、複数の因果関係を推理したりするなど、論理的に思考することができる。	事実や関係を把握し、多様な情報を整理・分析し、帰納的、演繹的に考察するなど、論理的に思考することができる。 ※帰納的（個別的→一般的） 演繹的（一般的→個別的）	課題について、事実を把握し、事象を比較したり、因果関係を推測したりするなどして、筋道を立てて思考することができる。	課題について、事実や事象を整理して、根拠をもって自分の考えをまとめることができる。
	探究力	問題発見力	今後生じうる問題を予測し、解決方法や予防方法を提案している。	今後生じうる問題についても理解し、解決方法を提案している。	現在生じている問題に気が付き、解決方法を考えている。	現在生じている問題に気が付き、解決すべきことを見出している。
		情報収集・活用力	多様な視点から、必要な情報を収集して、実際の、多角的に整理・分析し、意見を組立てることができる。	多様な視点から必要な情報を収集して整理・分析し、意見に結び付けることができる。	課題に関連した情報を収集し、要点を整理し、意見に用いることができる。	様々な情報源から情報を収集し、課題解決につながる要素を見出すことができる。
		計画・実行力	見通しをもった計画を自ら立てて取り組み、進行状況や達成状況を確認し、必要に応じて修正しながら実行することができる。	自ら計画を立てて取り組み、期限に間に合うように実行することができる。	期限に間に合うように計画を立て、実行することができる。	期限に間に合うように課題に取り組むことができる。

世界の中での日本の立場や役割を理解し、日本の魅力を再発見し、情報発信する力						
情報発信力	視点		S	A	B	C
	プレゼンテーション力	声	会場内に響く声で、相手に分かりやすい速さに加え、強弱をつけて発表できる。	会場内に響く声で、相手に聞き取りやすい速さで発表できる。	時々早口になったり、声が小さくなったりするが、全体的に相手に聞こえる声で発表できる。	話す速さや声の大きさに課題はあるが、自分なりの話し方で発表できる。
		アイコンタクト・ジェスチャー	相手を意識し、視線を合わせ、効果的なジェスチャーを用いることができる。	相手に視線を合わせ、適切なジェスチャーを用いることができる。	原稿を時々見ながら発表し、話に合わせてジェスチャーを用いることができる。	原稿を確認しながら発表し、必要に応じてジェスチャーを加えることができる。
		発表方法	聞き手を意識して、効果的な方法を用いて発表しており、発表内容が印象に残る。	伝えたいポイントが明確であり、様々な発表方法を用いることができる。	見やすく分かりやすい資料を作成し、発表に活用することができる。	発表する内容を資料に全て含んでいる。
	説得力	自己表現力	具体的な事例や理由等を用いて明確に表現でき、相手からの質問等に臨機応変に対応することができる。	反論等を想定し、自分の言葉で具体的に分かりやすく表現できる。	相手が理解できるように表現することができる。	十分ではないが、自分の伝えたいことを述べることができる。
		質問力	自発的に、話された内容に関する質問ができ、発展的な疑問や議論を引き起こすことができる。	自発的に、話された内容について不足していた情報や、新たな情報を引き出す質問ができる。	自発的に、内容について確認する質問や、トピックに関する質問をすることができる。	内容について確認する質問や、トピックに関する質問をすることができる。